

日中友好新聞

府連通信

2025年11月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

中国で長谷川テルの足跡をたどる

奈良顕彰の会中国訪問団 武漢・重慶へ

2014年西支部主催中国・東北部の旅でジャムス市烈士墓苑で初めて長谷川テルさんの立派なお墓を観た後、娘の曉子様会い翌年は帯同して墓参した。テルは10年中国滞在であった、一番長く活動した地域が重慶であり、最初に日本兵士に声を発したのが武漢である。中国は広く日本の面積の26倍で、最も活躍された場と終焉の地があまりにも離れている。今回武漢・重慶訪問することが出来た。

日本人記者や中国人ジャーナリスト2名、テル遺児と長谷川家を繋いだ中国専門家、エスペランティストと参加者は多士済々であった。日本軍の攻撃で困難な中、命を守るため点々としながらも活動された場が残されていた。

大半が綺麗に整備されていたが、日本軍空爆にもめげず反撃し、雑誌編集場は手つかずの感で残っており、部屋の中は足が入れない状況で、何かそれが逆に当時を偲ばせてくれ80年も経っているけれど臨場感溢れる思いをした。

重慶名人館では勿論写真は飾ってありました。立ち去ろうとした時、若い女性から声をかけられ一つの図録雑誌的な本をいた



中河内支部 パンダ貸与の署名進む

10月26日、東大阪市民まつりが開かれ、支部も小雨の中参加しました。支部の展示品はテントの中の机の上に、人出が少なくブースをのぞく人に声をかけて「帰国者署名」「パンダ署名」に26名、日中カレンダーに10名の協力をいただきました。

中国百科検定の申込書を見た中年の男性が「中国の北京と上海に10年居たけれどどなた



中国百科検定の申込書を見た中年の男性が「中国の北京と上海に10年居たけれどどなた

第6回城北支部総会 理解は絆を深くする

民間交流で不再戦の決意を新たに

世界中の国々で起きている右傾化と排外主義など、ともすれば一触即発という不安定な世情が広がっている一方で、自由で民主的な潮流も様々な局面で私



混乱を深める情勢とも言える中で、第6回日中友好協会城北支部総会が10月25日、城東診療所2階コミュニティホールで開催されました。

大戦後の混乱の中で歩んできた中国

佐藤倫理支部長の開会あいさつの後、大阪府連の百科検定委員長の高田佳誉子さんによる

「中国近現代史」の講義があり、歴史的な視点でも現代の日中関係の在りようを考える機会となりました。

中国という国が、資本主義の発展段階を経ずに社会主義を目指しながら改革を経て「開放政策」という市場原理を取り入れ、「社会主義市場経済」というある種、

講演に続いて西脇副支部長による総会議案の提案があり、議案の中で城北支部の活動が全国の日中友好協会でも高く評価されていることなども紹介されました。中でも、毎年毎年、会員数を増やしてきたこと、年間を通じての意欲的な企画、取り組み、

渡辺武さんの米寿を祝う会

10月18日大阪府連前会長・渡辺武さんの米寿を祝うつどいを開き、血色も良く元気そうな渡辺さんを囲んで一言スピーチでお祝いしました。



西支部映画会開催

10月26日午後、西支部は映画「あ・うん」の鑑賞会を行いました。昭和時代の山の手の、日中戦争前夜の庶民の暮らしを描いた映画です。

11月2日午後、日中カレンダー学習会を井上正道さんを講師に府連文化センターで開催。中国の地理や民族、歴史、世界遺産などを学び、百科検定に役立つ学習会でした。

11月5日は百科検定受験勉強会を開きました。

楽しい女性部学習会

ラブリー中国・古典編「切磋琢磨」「五十歩百歩」など普段何気なく使っている言葉の多くは、中国の昔の出来事からできた言葉です。それらの言葉の由来を深く知ること、自分の生活にも昔の人の知恵を生かすことができます。

毎回楽しく学べると好評です。男性、女性問わずどなたでもご参加いただけます。

11月16日(日) 1時半
府連文化センター
講師・高田佳誉子さん

これまでの活動に確信をもって

講演に続いて西脇副支部長による総会議案の提案があり、議案の中で城北支部の活動が全国の日中友好協会でも高く評価されていることなども紹介されました。中でも、毎年毎年、会員数を増やしてきたこと、年間を通じての意欲的な企画、取り組み、

女性交流会
安井三吉先生のお話から

中国人差別は開港とともに始まる

9月26日、関西ブロック女性人口が足りなくなると強制労働交流会で神戸華僑歴史博物館をで連れてくるというふうに来訪しました。元館長の安井三吉 トロールしてきましたのです。

先生から、華僑・華人について
少子高齢化で、飲食店や建設

先の参院選以来、外国人排斥介護現場などでは、外国人の手が起こつていますが、日本の排を借りないと回らない。かつて外主義は明治時代に源流があるは研修という形で入国させ実際は働かせていましたが、今は働

1868（慶応3）年、神戸が開港した時、日本と清国は国交がありませんでしたが、欧米人の使用人として日本に来ていました（華僑）。華僑が日本で大切な役割を果たしていました。国人労働者としてカウントして

開港したばかりの日本は貿易 いる。いびつなコントロールが
の知識が全くありません。欧米 今の排外主義を加速させている
人の生活様式も全く知りません。のだと思いました。(T)

$$\textcircled{\text{T}}$$

府連財政への

支援募金の訴え

府連財政は中国語講座受講生の減少などで危機的状態です。6月から支援募金を訴えています。大阪府連活動の維持発展のための募金にご協力ください。

署名にご協力を

中国帰国者2世の生活

支援等を求める署名
に取り組んでいます。

パンダ貸与のお願い署名

にもよろしくお願いします。

第18回 中国百科検定

12月6日(土) 15時から

初級・3級・2級・1級・
特級全級で実施、申込は11
月16日まで。会場は、大阪府
社会福祉会館 谷町7丁目西へ

京都祝園全国集会

10月19日、祝園弾薬庫増設
 反対する全国集会に、山本
 会長、登り山先生、栗田さん
 と高田で参加しました。T



第5回 制度を知ると歴史がわかる

北魏、隋均田制、三長制、府兵制

隋を建てて中国を統一した文帝（楊堅）は、北魏（南北朝時代の北朝）の鮮卑族（北方遊牧民）出身です。隋の政策は北朝の制度を引き継ぎます。北朝の土地制度は均田制、戸籍は三長制、徴兵制は府兵制です。

隋はまず科挙を実施します。科とは科目、挙とは選り取ることです。試験の点数で役人を登用することで、家柄に関係なく優秀な人材を集めました。九品中正により貴族階級が高級官僚の座を独占したことを改め、皇帝の権力を強化するためです。均田制は成年男子に土地を配

府兵制は均田制により土地を支給された農民を徴兵する仕組みです。農民たちは都の警備と辺境の防衛を命じられました。隋はこの3つの制度で、土地と人を直接管理することができました。そしてこの制度を進めていく役人は科挙で選ばれました。三長制は租・調・庸制へと進

化します。租は穀物、調は絹・綿・麻、庸は年間20日間の労役です（現場への行き帰りの日数は含まない）。三長制で戸籍調査をして納税者を明確にし、租税徴収を行なったのです（府兵制で徴兵中の租税は免除される）。隋の第2代皇帝煬帝は、華北と華南を結ぶ大運河を造営します。また、朝鮮半島の北部にある高句麗に、3回遠征し、3回とも敗れます。この2つの事業で農民は重い税と労役を課せられ、各地で反乱が起こります。煬帝の死後、隋の武将であった李淵（りえん）が唐を建国します。李淵も北方遊牧民出身です。

（高田佳蒼子）



京都祝園全国集会に参加して

文化・学術研究をテーマにしてしまうでしょう。

に開発された「けいはんな学研都市」の中に、祝園弾薬庫を14棟建設しようとする、こんな危険なことを計画すること自体が、政府の考え方を示しています。

私には「学研都市に弾薬庫」は、「学術会議の解体」につながつてしまっています。学術界への圧力に対して、多数の人々は無関心だったと思います。同じように、

弾薬庫の周辺に住む住民 住民の会の人々が地域に署名
にもミサイル配備計画を知 ても回っても、一割ほどの人
らせず今年の8月に突然工 しか署名に応じてもらえな

国に対する覇権戦争を止めて、住民



しようか。生活を、人権を守る声に對しては「私もそう思う」と言うことが大切だと思ひます。

(T)

堺市が「ミュージアム」建設を計画

「切り絵」の活用で日中文化交流を豊かに

日中友好協会堺支部は、毎要望書を堺市に提出し国際課との懇談会を持っています。今年は、7月3日に懇談会を持ちました。

要望書5項の「堺市立美術館を建設し文化の振興を図って下さい。」

という長年の要望に対して、国際課から「堺市として『ミュージアム』を建設すること」が述べられました。老朽化した博物館の新築と併せて美術館を建設するとの事です。

これは、要望書5項

加藤義明さんの切り絵の保管に長年、協力してきた堺支部にとつて大きな喜びです。

ミュージアム建設の基本構想は来年正式に発表されますが、堺市文化財課は「現時点で旧府立大阪女子大学の



加藤義明さんの切り絵

という長年の要望に對して、国際課から「堺市として『ミュージアム』を建設する」ことが述べられました。老朽化した博物館の新築と併せて美術館を建設するとの事です。

これは、要望書5項の「堺市では切り絵作家による教室が開かれ、加藤義明さんの切り絵約70点が大阪健康福祉大学に保管されています。これらの切り絵を活用して、日中文化交流を豊かにする施策を図って下さい」の実現につながるものです。

加藤義明さんの切り絵の保管に長年、協力してきた堺支部にとつて大きな喜びです。

ミュージアム建設の基本構想は来年正式に発表されますが、堺市文化財課は「現時点で旧府立大阪女子大学の跡地を建設予定地として準備を進め、市民の意見をパブリックコメントとして募り活かしていきたい」と述べています。

堺支部は、日中友好協会大阪府連合会に協力を申し入れています。

(浅田 勝美)

(浅田 勝美)